

人権を大切にする県民のつどい 講演会

震災後に問われる日本の底力 ～風評被害と人権問題を考える～

かに せ せい いち
講師：蟹瀬 誠一 さん

(国際ジャーナリスト・キャスター／明治大学国際日本学部教授、学部長)

日時 12月17日(土) 14:30～16:00

場所 NEXT21 〈6階 新潟市民プラザ〉

(新潟市中央区西堀通)

手話通訳・要約筆記あり

～震災後の今だからこそ、人権について考えましょう～

講演に先立ち「中学生人権作文コンテスト表彰式」を行います。(13:15～14:15)

受賞した中学生による作文の朗読があります。

＜申込方法＞

事前申込が必要です。氏名、お住まいの市町村、連絡先を明記の上、はがき、FAX、電子メールのいずれかでお申し込みください。受領した時点で受付となります。(入場券等は発行しません。先着漏れの方のみ連絡します。)

* 個人情報保護のため、上記申込事項についてはこの講演会以外には使用しません。

＜お問合せ・お申し込み先＞

新潟県福祉保健部福祉保健課人権啓発室 〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1

Tel: 025-280-5181(直通) Fax: 025-280-5742

E-mail ngt040210@pref.niigata.lg.jp

蟹瀬 誠一さん (プロフィール)

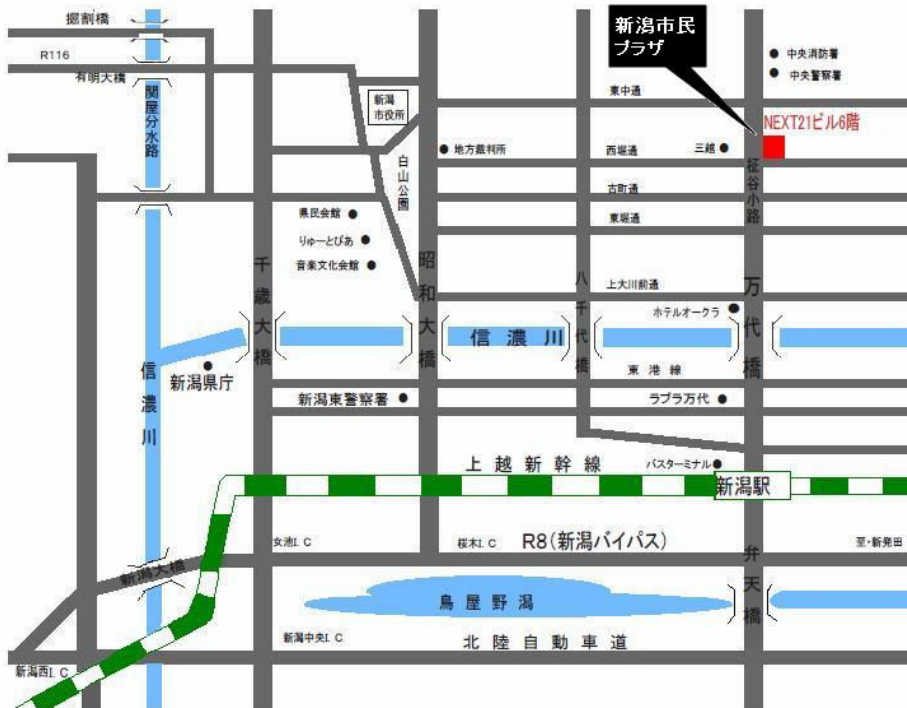
1950年石川県生まれ。74年上智大学文学部新聞学科卒業。

卒業後、米国AP通信社記者、フランスAFP通信社記者・写真部次長を歴任。88年、『TIME』誌東京特派員として帰国。天皇崩御、日米経済摩擦、教育問題などについて執筆。

91年10月から、TBS『報道特集』キャスターとして日本のテレビ報道界に転身。政治と暴力団の取材や、東欧の公害問題、カンボジアの情勢などのニュースを中心に取材。93年4月から94年9月まで、テレビ朝日の新大型報道番組『ザ・ニュースキャスター』のメインキャスター。2000年10月から2002年3月までテレビ朝日のモーニングショー『スーパーモーニング』のメインキャスター。

98年4月から、3年間立教大学社会学部でマスメディア論の教鞭をとる。2004年度から明治大学文学部文芸メディア専攻教授に就任。

会場案内図 新潟市民プラザ ホール (新潟市中央区西堀通 NEXT21 6F)



交通案内

- JR新潟駅万代口(北口)より
駅前バスターミナルより、市内線信濃町行又は県庁・新潟駅南口行で「古町」バス停下車、徒歩1分
- 高速バスより
「古町」バス停下車、徒歩1分
- 高速道より
(新潟西インター・新潟中央インター)
R8(新潟バイパス)桜木インターチェンジより車で10分
- 提携駐車場
・東堀駐車場パーク600
・パークエフ(NEXT21隣)
(専用駐車場はございません。)

主催/新潟県、新潟県人権啓発活動ネットワーク協議会

(構成団体：新潟地方法務局、新潟県、新潟市、新潟県人権擁護委員連合会)

後援/新潟県教育委員会、(福)新潟県社会福祉協議会、(財)新潟県民生委員児童委員協議会、新潟日报社、朝日新聞新潟総局、読売新聞新潟支局、毎日新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、日本経済新聞社新潟支局、BSN 新潟放送、NST、TeNY テレビ新潟、UX 新潟テレビ21、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0



人権イメージキャラクター

「人KEN まもる君・人KEN あゆみちゃん」

